

令和6年2月22日
(2024年)

保護者の皆様

令和5年度(2023)学校アンケート まとめ

吹田市立豊津第一小学校
校長 有明 志郎

はじめに

今年度もお忙しい中「学校アンケート」にご回答をいただき、本当にありがとうございます。

また、コメントも多数の方からいただきました。(1年19人 2年14人 3年17人 4年13人 5年14人 6年22人 計99人) いただいたご意見は真摯に受け止め、今後活かしていきます。

今は子どもたちの日常を、様々な社会的要因が密接に取り囲んでいます。「新型コロナ」が5月より制限解除されましたが、秋からインフルエンザの流行等で、相変わらずマスク姿の子どもは一定数います。4年間のマスク生活が成長に悪影響ない訳はないでしょう。もっと自然にいきたいですね。

もう一つは終息を見ない、ウクライナへの攻撃、ガザ地区への攻撃、アメリカの中東やイランへの報復攻撃。現在はネットで世界の情勢、戦争の風景、犠牲者の姿まで見るのが簡単に出来てしまいます。

数年前まで「荒野行動」「FORTNITE」など、絵空事と思って、ゲームで見ていたものが、現実の世界とシンクロしてしまいます。「世界はいったいどうなってくんだあ!？」って子どもたちは感じます。

そして1月1日に発生した「能登半島地震」。被害にあわれた方には言葉もありません。2月中旬にやっと仮設の教室で始業式をしたニュースや、給食がやっとできた、ボランティアが入り出したニュース。断片的に復旧に向けて明るい兆しも見えますが、大阪の多くの家庭で「次はいよいよ南海トラフやろうなあ」という大人の会話。1月以降の「ちょっとしたいじめ行動」「他人を攻撃したり、意味なく悪口を言う事象」がちょろちょろ起こっています。でも、それは当然なんです。子どもは自分の身を守るために「適応行動」を無意識にします。その一つの適応が「他者を攻撃して安心する」「自分に来る問題を他に擦り付けたい衝動」です。

子どもの心理は理性をもって抑制できるものではないので、まわりへまき散らすことで自分の不安を忘れようとしています。学校や家庭では、そのたびにしっかり事実を確認し、丁寧に対応していきましょう。

そこには、「いじめが発覚」⇒「加害者を指導する」⇒「被害者に謝る」という単純な構図では解決できない要因があります。すべてに学校が介入して分析、解決できないこともあることだけはお伝えしておきます。簡単に言うと、加害者、被害者に関わらず、「親子の愛着不足」が根底にあります。「親のいう事を黙って聞く子はいい子」「家庭で文句を言って親の言うことを聞かない子は悪い子」では割り切れない課題があります。これはどの家庭にもある問題なんだと思います。「うちは大丈夫」ではなく、再確認してみる必要があるでしょう。同じ「子育ての真っ最中同志」ですから。たまたま、同じ地域に住んだ、同じ年ごろの子どもたちが集う「公立小学校」です。

保護者みんながサポーターです。 攻撃したり、目くじら立てるより、いっしょに相談&解決しましょう。

1 児童・保護者のアンケート集計より

【児童の回答】 18項目中 15項目は80%以上。10項目は90%を越えています。

「学校は楽しい」92%。「クラスは楽しい」92%。「友だちと仲よくしている」97%。みんな最高！

「自分に夢がある」は80%ですが、残りの20%、人数でいえば200人は夢がないの？と心配になってしまいます。「自分の意見や考えを発表する」も70%です。「先生がずっとしゃべってる」「答えを手を挙げた数人で言う。先生がハイ！その通り～！」こんな授業が未だに横行しているはずはないんですが。

「自分の気持ちを先生や友だちに伝えている」も77%。「困ったときに先生に言える」が74% これこそ最大の課題です。教室にいる唯一の大人＝先生たちが重く受け止めてもらいたいと思っています。

【保護者の回答】 27項目中 90%以上が8項目。80%以上が19項目。概ね合格ですが、「トイレや廊下、古い、くさい、きたない」学校施設に関してが、53%。最低です！！市役所の皆さん、見てください！！

あと課題は「子どもは自分には夢がある」と思ってる保護者も72%。我が子をそんな風に思ってるんですか！これは謙遜さもあるかもしれませんが、問題です。もっと夢を持たせてください。

「困ったときに友だちに言える」も児童は83%なのに、保護者は61%！？もっと我が子を、友だちを信用してください。「困ったときに先生に言える」64%児童よりも10%低い。これは放置できません。コロナとデジタルで、直接会う機会は激減ですが、来年度以降、先生と保護者の会話できる時間、機会を再構築しましょう。

2 保護者の皆さんからいただいたご意見に

- ・**トイレ問題の件** これは吹田市の校長会で問題化し、地元議員さんにもご相談しましたが、早急には何もしていただける回答はございませんでした。しかし、同じ吹田市の学校なのに200人で2系統のきれいな洋式便所を使える学校と1000人で2系統を使う学校は何も平等じゃない。これは改善すべきです。
- ・**先生の不適切な指導の件** これも個々の事象については事実を確認し、改善していっています。中には「諦めてます」、という回答がございました。具体的にあった場面をいつでも、お電話でもいいのでご連絡ください。学校は言うまでもなく、子どものことを最大限サポートする場所ですから。それはクレームではありません。
- ・**音楽会の堂々と座席からスマホ撮影の件** ルール違反です。実際のそういったマナー違反な行為がどれだけあったのかは調べていませんが、たまたま最後の演奏中に一番前に出る機会があって、目撃したケースについては、最後の校長の講評の場面でお話はしましたが、音楽を楽しむ音楽会でマイナスの話をしなければいけないのは心苦しいです。学校やPTAが注意するのは違います。
- ・「学校から持ち帰るタブレットの時間制限機能を！」ごもっとも！2/20の校長会で制限を決定しました。
- ・最後に2/19に開催した「学校評議員会」の5名、古川幼稚園長さんなどにも「外部評価」をお願いしました。概ね良い評価をいただきました。「弱い子、支援のいる子へやさしい、仲よく出来る学校」を熱望されました。
- ・「校長のギターうざい」の件。二度と弾きません。(笑)

それでは今後も、教員と保護者と地域みんな子どもたちを育み、応援し、サポートしていきましょう。